

令和3年4月1日

愛知海運産業株式会社行動計画

全ての社員が、その能力を発揮できるような雇用環境の整備を行うと共に、地域の次世代育成支援対策に貢献するため、次の様な行動計画を策定する。

1. 計画期間 令和3年4月1日～令和6年3月31日

2. 内容

目標1: 令和3年4月以降も、所定外労働の継続的削減を図る。

(第3回の反省)

労働時間の実績管理が行われ、削減努力はされているが、顧客の要望等によりバラツキがある
令和2年度残業実績(4月～1月) 残業予定34,080h 実績26,394h 7,686hの減

(対策)

- 令和3年4月～ 労働時間管理のための、就業時間事業部別一覧表の作成及び通知の継続
- 令和3年4月～ 事業部責任者が、上記一覧表に基づき、残業削減に継続的に取り組む
- 令和3年4月～ 事業所間の相互応援を継続し、会社全体として残業時間の削減をはかる

目標2: 地域のフリースクールと協力して、生徒の就業機会を作る。

(現状)

令和3年2月より、フリースクール生徒に当社の業務の説明面談を開始した。

(対策)

- 令和3年4月～ フリースクールを適宜訪問し、生徒に当社業務内容を紹介する。
- 令和3年4月～ 当社業務に興味を持った生徒に対し、職場見学を実施する。
- 令和3年4月～ 職場見学の結果、入社希望の生徒があれば、採用を検討する。

目標3: 介護・育児休業利用の推進

(第3回の反省)

・令和2年7月、育児短時間制度の利用条件を、小学校就学前までに拡大した。

・令和2年度実績は、育児休業取得者2名(男女1名づつ)、育児短時間制度利用者1名(女性)

(対策)

- 令和3年4月～ 介護休業・育児休業制度の就業規則の、社内共通サーバー掲載の継続
- 令和3年4月～ 介護休業・育児休業規則の内容を、社内報を通じて、PRする。
- 令和3年4月～ 就業規則等の社内研修時に育児・介護休暇の説明時間を設ける